

I. 開発品（ONO-4538を除く）の主な進捗状況

平成28年10月31日現在

1. 国内開発品状況

<申請中開発品>

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	自社 [*] / 導入
ONO-5163 /AMG-416/エテルカルセチド塩酸塩	新有効成分	二次性副甲状腺機能亢進症 ／カルシウム受容体作動作用	注射	導入 (アムジェン社)
カイクロリス点滴静注用 ^{*1} (ONO-7057)/カルフィルゾミブ	用法・用量 変更	多発性骨髄腫 ／プロテアソーム阻害作用	注射	導入 (オニキス社)

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※1：プロテアソーム阻害剤「カイクロリス点滴静注用」は、用法・用量についての製造販売承認事項一部変更承認申請を行いました。

***): 共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

<臨床試験中開発品>

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	フェーズ	自社 [*] / 導入
オレンシア点滴静注用 (ONO-4164) /BMS-188667	効能追加	若年性特発性関節炎 ／T細胞活性化抑制作用	注射	Ⅲ	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社)
オレンシア点滴静注用 (ONO-4164) /BMS-188667	効能追加	ループス腎炎 ／T細胞活性化抑制作用	注射	Ⅲ	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社)
オレンシア皮下注 (ONO-4164) /BMS-188667	効能追加	未治療の関節リウマチ ／T細胞活性化抑制作用	注射	Ⅲ	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社)
カイクロリス点滴静注用 (ONO-7057) /カルフィルゾミブ	用法・用量 変更	多発性骨髄腫 ／プロテアソーム阻害作用	注射	Ⅲ	導入 (オニキス社)
ONO-1162 /Ivabradine	新有効成分	慢性心不全／I f チャネル阻害作用	錠	Ⅲ	導入 (セルヴィエ社)
ONO-7643 ^{*2} /アナモレリン	新有効成分	がん悪液質／グレリン様作用	錠	Ⅲ	導入 (ヘルシン社)
オノアクト点滴静注用 50mg/150mg (ONO-1101)	小児での 効能追加	心機能低下例における頻脈性不整脈 ／β ₁ 遮断作用（短時間作用型）	注射	Ⅱ/Ⅲ	自社
オノアクト点滴静注用 50mg/150mg (ONO-1101)	効能追加	心室性不整脈 ／β ₁ 遮断作用（短時間作用型）	注射	Ⅱ/Ⅲ	自社
ONO-2370 /Opicapone	新有効成分	パーキンソン病 ／長時間作用型COMT阻害作用	錠	Ⅱ	導入 (ビアル社)
ONO-5371 /メチロシン	新有効成分	褐色細胞腫／チロシン水酸化酵素阻害作用	カプセル	Ⅰ/Ⅱ	導入 (バリアント社)
ONO-7268MX1	新有効成分	肝細胞がん／ペプチドワクチン	注射	Ⅰ	導入 (オンコセラピー・サイエンス株式会社)
ONO-7268MX2	新有効成分	肝細胞がん／ペプチドワクチン	注射	Ⅰ	導入 (オンコセラピー・サイエンス株式会社)

製品名／開発コード ／一般名	区分	予定効能／薬理作用	剤型	フェーズ	自社 ^{*)} ／導入
ONO-2160/CD	新有効成分	パーキンソン病 ／レボドパプロドラッグ	錠	I	自社
ONO-4059	新有効成分	B細胞リンパ腫 ／Bruton's tyrosine kinase (Btk) 阻害作用	カプセル	I	自社
ONO-8577	新有効成分	過活動膀胱／膀胱平滑筋弛緩作用	錠	I	自社

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※2：グレリン様作動薬「ONO-7643」は、がん悪液質を対象としたフェーズIII試験を開始しました。

***)：共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

2. 国外開発品状況

<臨床試験中開発品>

製品名／開発コード	区分	予定効能／薬理作用	剤型	フェーズ	地域	自社 ^{*)} ／導出
ONO-2952	新有効成分	過敏性腸症候群／TSPO (トランスロケータープロテイン) 拮抗作用	錠	II	米国	自社
ONO-4474 ^{※3}	新有効成分	変形性関節症／Tropomyosin receptor kinase (Trk) 阻害作用	カプセル	II	欧州	自社
ONO-4059	新有効成分	B細胞リンパ腫 ／Bruton's tyrosine kinase (Btk) 阻害作用	カプセル	I	欧米	導出 (ギリアド・サイエンシズ社)
ONO-8055	新有効成分	低活動膀胱／プロスタグランディン受容体 (EP2/EP3) 作動作用	錠	I	欧州	自社
ONO-4232	新有効成分	急性心不全／プロスタグランディン受容体 (EP4) 作動作用	注射	I	米国	自社

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※3：Tropomyosin receptor kinase (Trk) 阻害薬「ONO-4474」は、変形性関節症を対象としたフェーズII試験を開始しました。

***)：共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

II. 開発品（ONO-4538など）の主な進捗状況

平成28年10月31日現在

1. 日本、韓国、台湾の開発品状況（ONO-4538を含むBMS提携化合物）

<承認取得開発品>

製品名／開発コード	予定効能	地域	自社 ^{*)} / 導入
オブジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558	腎細胞がん ^{※1}	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※1:「オブジーボ点滴静注」は、日本において「根治切除不能又は転移性の腎細胞がん」を効能・効果とした製造販売承認事項一部変更承認を取得しました。

*): 共同研究により創出された化合物を含む

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

<申請中開発品>

製品名／開発コード	予定効能	地域	自社 ^{*)} / 導入
オブジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558	非小細胞肺癌（非扁平上皮型）	台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	腎細胞がん	台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	ホジキンリンパ腫	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	頭頸部がん	日本、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

*): 共同研究により創出された化合物を含む

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

<臨床試験中開発品>

製品名／開発コード	予定効能	フェーズ	地域	自社 ^{*)} / 導入
オブジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558	頭頸部がん	III	韓国	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	胃がん	III	日本、韓国、 台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	食道がん	III	日本、韓国、 台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

製品名／開発コード	予定効能	フェーズ	地域	自社 [*] /導入
オプジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558	胃食道接合部がん及び食道がん ^{※2}	Ⅲ	日本、韓国、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	小細胞肺がん	Ⅲ	日本、韓国、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	肝細胞がん	Ⅲ	日本、韓国、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	膠芽腫	Ⅲ	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	尿路上皮がん	Ⅲ	日本、韓国、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	悪性胸膜中皮腫 ^{※3}	Ⅲ	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	卵巣がん	Ⅱ	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	固形がん (子宮頸がん、子宮体がん及び軟 部肉腫)	Ⅱ	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)
	中枢神経系原発リンパ腫／精巣原 発リンパ腫 ^{※4}	Ⅱ	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	ウィルス陽性・陰性固形がん	I / Ⅱ	日本、韓国、台湾	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)
胆道がん	I	日本	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)	
Urelumab (ONO-4481/BMS-663513)	固形がん	I	日本	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)
抗LAG-3抗体 (ONO-4482/BMS-986016)	固形がん ^{※5}	I	日本	導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※2：「オプジーボ点滴静注」は、胃食道接合部がん及び食道がんを対象としたフェーズⅢ試験を開始しました。

※3：「オプジーボ点滴静注」は、悪性胸膜中皮腫を対象とした「ヤーボイ」との併用によるフェーズⅢ試験を開始しました。

※4：「オプジーボ点滴静注」は、中枢神経系原発リンパ腫／精巣原発リンパ腫を対象としたフェーズⅡ試験を開始しました。

※5：抗LAG-3抗体薬「ONO-4482/BMS-986016」は、固形がんを対象としたフェーズⅠ試験を開始しました。

***): 共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

2. 欧米の開発品状況 (ONO-4538)

< 申請中開発品 >

製品名／開発コード	予定効能	地域	自社 ^{*)} / 導入
オブジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558	ホジキンリンパ腫	欧州	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	頭頸部がん	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	尿路上皮がん ^{※6}	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※6：「オブジーボ点滴静注」は、欧米において「プラチナ製剤を含む治療に不応であった局所進行の切除不能または転移性尿路上皮がん」を効能・効果とした製造販売承認事項一部変更承認申請を行いました。

***)：共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

< 臨床試験中開発品 >

製品名／開発コード	予定効能	フェーズ	地域	自社*) / 導入
オブジーボ点滴静注 (ON0-4538) / BMS-936558	膠芽腫	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	小細胞肺癌	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	肝細胞がん	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	食道がん	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	多発性骨髄腫	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	胃食道接合部がん及び食道がん	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	胃がん※7	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	悪性胸膜中皮腫※8	Ⅲ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫	Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	濾胞性リンパ腫	Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	中枢神経系原発リンパ腫／精巣原発リンパ腫※9	Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	大腸がん	I / Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	固形がん（トリプルネガティブ乳がん、胃がん、膵がん、小細胞肺癌、尿路上皮がん、卵巣がん）	I / Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
	ウイルス陽性・陰性固形がん	I / Ⅱ	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社との共同開発)
	血液がん（T細胞リンパ腫、多発性骨髄腫、慢性白血病、他）	I	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)
慢性骨髄性白血病	I	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)	
C型肝炎	I	欧米	自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)	

平成29年3月期第1四半期決算発表からの変更点

※7：「オブジーボ点滴静注」は、胃がんを対象とした「ヤーボイ」との併用によるフェーズⅢ試験を開始しました。

※8：「オブジーボ点滴静注」は、悪性胸膜中皮腫を対象とした「ヤーボイ」との併用によるフェーズⅢ試験を開始しました。

※9：「オブジーボ点滴静注」は、中枢神経系原発リンパ腫／精巣原発リンパ腫を対象としたフェーズⅡ試験を開始しました。

＊）：共同研究により創出された化合物を含む

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

主な開発品のプロフィール

カイプロリス点滴静注用 (ONO-7057) /カルフィルゾミブ 注射剤

カイプロリス (ONO-7057) はプロテアソーム阻害剤で、多発性骨髄腫を対象として開発を進めています。血液細胞の1つである形質細胞のがんであり、予後不良とされる多発性骨髄腫の新たな治療選択肢になるものと期待しております。

国内：多発性骨髄腫 2016年8月上市

国内：多発性骨髄腫 用法・用量変更 申請中

国内：多発性骨髄腫 用法・用量変更 フェーズⅢ

海外：多発性骨髄腫 米国2012年8月上市、欧州申請中 (オニキス社)

オレンシア点滴静注用 (ONO-4164) /BMS-188667 注射剤

オレンシア (ONO-4164) は、国内において、既存治療で効果不十分な関節リウマチを対象に上市されております。また、海外において、既存治療で効果不十分な関節リウマチ及び若年性特発性関節炎を対象に上市されております。

国内：若年性特発性関節炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

国内：ループス腎炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発、国際共同治験)

海外：ループス腎炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社、国際共同治験)

オレンシア皮下注 (ONO-4164) /BMS-188667 皮下注

オレンシア (ONO-4164) は、既存治療で効果不十分な関節リウマチを対象に上市されております。

国内：皮下注 125mg オートインジェクター1mL 製剤 2016年5月上市

国内：未治療の関節リウマチ フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発、国際共同治験)

海外：未治療の関節リウマチ 2016年9月承認

ONO-5163/AMG-416/エテルカルセチド塩酸塩 注射剤

ONO-5163 はカルシウム受容体作動薬で二次性副甲状腺機能亢進症を対象に開発を進めています。

国内：二次性副甲状腺機能亢進症 申請中

海外 (米国、欧州)：二次性副甲状腺機能亢進症 申請中 (アムジェン社)

ONO-1162/Ivabradine 錠剤

ONO-1162 は If チャネル阻害剤で欧州では安定狭心症に加えて慢性心不全での承認を取得しています。国内では慢性心不全を対象に開発を進めています。

国内：慢性心不全 フェーズⅢ

海外：安定狭心症、慢性心不全 発売中 (セルヴィエ社)

オノアクト点滴静注用 50mg/150mg (ONO-1101) 注射剤

国内：心機能低下例における頻脈性不整脈 フェーズⅡ/Ⅲ (小児での効能追加)

国内：心室性不整脈 フェーズⅡ/Ⅲ (効能追加)

ONO-7643/アナモレリン 錠剤

ONO-7643 は低分子のグレリン様作用薬で、がん悪液質を対象として開発を進めています。本剤は食欲増進や筋肉増強などの生理作用を有するホルモンであるグレリンと同様の作用を持つ低分子化合物であり、がんの進行に伴い食欲不振や筋肉量の低下を特徴とする全身消耗状態 (がん悪液質) にある患者さんの QOL を改善する画期的な薬剤になるものと期待しております。

国内：がん悪液質 フェーズⅢ

海外 (米国)：がん悪液質 フェーズⅢ (ヘルシン社)

海外 (欧州)：がん悪液質 申請中 (ヘルシン社)

ONO-2370/Opicapone 錠剤

ONO-2370 は長時間作用型 COMT 阻害薬でパーキンソン病を対象に開発を進めています。ONO-2370 は現在ビアル社が海外で申請中であり、これまでの臨床試験において 1 日 1 回の服用により持続的な COMT 阻害活性が示されており、服薬利便性の向上が期待されます。

国内：パーキンソン病 フェーズ II

海外（欧州）：パーキンソン病 2016 年 7 月承認（ビアル社）

ONO-5371/Metyrosine カプセル

ONO-5371 は、カテコールアミンの産生に関わるチロシン水酸化酵素の阻害剤で褐色細胞腫を対象に開発を進めています。ONO-5371 は、1979 年に米国で承認・上市されており、日本では未承認薬・適応外薬の開発促進のために厚生労働省の主催で設置された「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発企業の募集が行われた化合物です。

国内：褐色細胞腫 フェーズ I/II

海外（米国）：褐色細胞腫 発売中（バリエント社）

ONO-7268MX1 注射剤

ONO-7268MX2 注射剤

ONO-7268MX1 および ONO-7268MX2 はペプチドワクチンで肝細胞がんなどのがん腫での効果が期待されています。

国内：肝細胞がん フェーズ I

ONO-2160/CD 錠剤

ONO-2160/CD はレボドパのプロドラッグとカルビドパとの配合剤でパーキンソン病を対象に開発を進めています。

国内：パーキンソン病 フェーズ I ONO-4059 カプセル

ONO-4059 カプセル

ONO-4059 は Btk 阻害薬で B 細胞リンパ腫を対象に開発を進めています。

国内：B 細胞リンパ腫 フェーズ I

海外（米国、欧州）：B 細胞リンパ腫 フェーズ I（ギリアド・サイエンシズ社）

ONO-8577 錠剤

ONO-8577 は膀胱平滑筋弛緩作用薬で過活動膀胱を対象に開発を進めています。

国内：過活動膀胱 フェーズ I

ONO-2952 錠剤

ONO-2952 は主に中枢においてニューロステロイドの産生に関与する TSPO（トランスロケータープロテイン）拮抗薬で、過敏性腸症候群を対象に開発を進めています。ストレスが腸腸関連の異常を引き起こすメカニズムを遮断することで、過敏性腸症候群の諸症状を改善することが期待されます。

海外（米国）：過敏性腸症候群 フェーズ II

ONO-8055 錠剤

ONO-8055 はプロスタグランジン受容体（EP2/EP3）作動薬で低活動膀胱を対象に開発を進めています。

海外（欧州）：低活動膀胱 フェーズ I

ONO-4232 注射剤

ONO-4232 はプロスタグランジン受容体（EP4）作動薬で急性心不全を対象に開発を進めています。

海外（米国）：急性心不全 フェーズ I

ONO-4474 カプセル

ONO-4474 は Tropomyosin receptor kinase (Trk) 阻害薬で変形性関節症を対象に開発を進めています。

海外 (欧州) : 変形性関節症 フェーズ II

オプジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558 注射剤

オプジーボ (ONO-4538) はヒト型抗ヒト PD-1 モノクローナル抗体で、がんなどを対象として開発を進めています。PD-1 は、リンパ球の表面にある受容体の一種で、生体において活性化したリンパ球を沈静化させるシステム (負のシグナル) に関与しています。がん細胞は、このシステムを利用して免疫反応から逃れているという研究成績が報告されています。ONO-4538 は、リンパ球を沈静化させる PD-1 の働きを抑制することで、がん細胞やウイルスを異物と認識してこれを排除する免疫反応を増進するものと期待しております。

国内 : 悪性黒色腫 2014 年 9 月上市

国内 : 非小細胞肺癌 2015 年 12 月承認

国内 : 腎細胞がん 2016 年 8 月承認

国内 : ホジキンリンパ腫 申請中

国内 : 頭頸部がん 申請中 (国際共同治験)

国内 : 胃がん フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 食道がん フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 胃食道接合部がん及び食道がん フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 小細胞肺癌 フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 尿路上皮がん フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 肝細胞がん フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 膠芽腫 フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 悪性胸膜中皮腫 フェーズ III (国際共同治験)

国内 : 卵巣がん フェーズ II

国内 : 固形がん (子宮頸がん、子宮体がん及び軟部肉腫) フェーズ II

国内 : 中枢神経系原発リンパ腫/精巣原発リンパ腫 フェーズ II (国際共同治験)

国内 : ウィルス陽性・陰性固形がん フェーズ I/II (国際共同治験)

国内 : 胆道がん フェーズ I

海外 (米国) : 悪性黒色腫 2014 年 12 月上市

海外 (韓国) : 悪性黒色腫 2015 年 3 月承認

海外 (米国) : 非小細胞肺癌 (扁平上皮型) 2015 年 3 月承認

海外 (欧州) : 悪性黒色腫 2015 年 6 月承認

海外 (欧州) : 非小細胞肺癌 (扁平上皮型) 2015 年 7 月承認

海外 (米国) : 悪性黒色腫 (ヤーボイ併用) 2015 年 9 月承認

海外 (米国) : 非小細胞肺癌 (非扁平上皮型) 2015 年 10 月承認

海外 (米国) : 腎細胞がん 2015 年 11 月承認

海外 (欧州) : 非小細胞肺癌 (非扁平上皮型) 2016 年 4 月承認

海外 (韓国) : 非小細胞肺癌 2016 年 4 月承認

海外 (欧州) : 腎細胞がん 2016 年 4 月承認

海外 (米国) : ホジキンリンパ腫 2016 年 5 月承認

海外 (欧州) : 悪性黒色腫 (ヤーボイ併用) 2016 年 5 月承認

海外 (台湾) : 悪性黒色腫 2016 年 5 月承認

海外 (台湾) : 非小細胞肺癌 (扁平上皮型) 2016 年 5 月承認

海外 (欧米) : 尿路上皮がん 申請中

海外 (台湾) : 非小細胞肺癌 (非扁平上皮型) 申請中

海外 (欧米) : ホジキンリンパ腫 申請中

海外 (欧米、台湾) : 頭頸部がん 申請中

海外 (台湾) : 腎細胞がん 申請中

海外 (欧米) : 多発性骨髄腫 フェーズ III

海外 (欧米、韓国、台湾) : 胃がん フェーズⅢ
海外 (欧米、韓国、台湾) : 食道がん フェーズⅢ
海外 (欧米、韓国、台湾) : 胃食道接合部がん及び食道がん フェーズⅢ
海外 (韓国) : 頭頸部がん フェーズⅢ
海外 (欧米) : 膠芽腫 フェーズⅢ
海外 (欧米、韓国、台湾) : 小細胞肺がん フェーズⅢ
海外 (韓国、台湾) : 尿路上皮がん フェーズⅢ
海外 (欧米、韓国、台湾) : 肝細胞がん フェーズⅢ
海外 (欧米) : 悪性胸膜中皮腫 フェーズⅢ
海外 (欧米) : 中枢神経系原発リンパ腫/精巣原発リンパ腫 フェーズⅡ
海外 (欧米) : びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 フェーズⅡ
海外 (欧米) : 濾胞性リンパ腫 フェーズⅡ
海外 (欧米) : 大腸がん フェーズ I/II
海外 (欧米) : 固形がん (トリプルネガティブ乳がん、胃がん、膵がん、小細胞肺がん、尿路上皮がん、卵巣がん) フェーズ I/II
海外 (欧米、韓国、台湾) : ウィルス陽性・陰性固形がん フェーズ I/II
海外 (欧米) : 血液がん (T 細胞リンパ腫、多発性骨髄腫、慢性白血病、他) フェーズ I
海外 (欧米) : 慢性骨髄性白血病 フェーズ I
海外 (欧米) : C 型肝炎 フェーズ I

ONO-4481/BMS-663513 注射剤

ONO-4481 はヒト型抗ヒト CD-137 モノクローナル抗体で、がんなどを対象として開発を進めています。

なお、日本、韓国、台湾は、小野薬品とブリストル・マイヤーズ スクイブ社が共同開発、それ以外の地域は、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社が開発を進めております。

国内 : 固形がん フェーズ I

ONO-4482/BMS-986016 注射剤

ONO-4482 はヒト型抗ヒト LAG-3 モノクローナル抗体で、がんなどを対象として開発を進めています。

なお、日本、韓国、台湾は、小野薬品とブリストル・マイヤーズ スクイブ社が共同開発、それ以外の地域は、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社が開発を進めております。

国内 : 固形がん フェーズ I